


教育事業別報告書

事業名	第3回なすかしの森ファミリーミーティング	
趣 旨	幼少期から中学生期までの体験が多い高校生ほど、思いやり、やる気、人間関係能力等の資質・能力が高いことや、体験が豊富な子供ほど読む本の冊数が多いという割合が高いこと等が、調査研究において明らかになっている。このような調査研究を踏まえ、幼児・小学生・中学生を含む家族を対象に、体験活動を通して親子の絆を深める機会を提供する。	
期 間	平成 30 年 12 月 15 日（土）～12 月 16 日（日）1 泊 2 日	
募集人員 (募集結果)	幼児又は小・中学生を含む家族 定員 65 名程度 (参加人数 22 家族 70 名)	
① 事業の特色		
<p>○クリスマスパーティーの準備として、部屋の飾り付けやディナー作りを行った。</p> <p>○夕食後にボランティアスタッフが主体となって子供たちとレクリエーションを行った。</p> <p>○地域の方を講師としてお招きし、正月飾りを作った。</p>		
		
会場の飾り付けの準備	しめ飾りづくり	クリスマスディナー作り
② 事業の成果と課題		
<p><事業の成果></p> <p>○事業前にボランティアスタッフが集合し、レクリエーションのプログラム内容について話し合った。主体的にプログラムを進めることができていた。参加家族からも好評だった。</p> <p>○複数家族でグループを組み、協力してディナーづくりを行うことによって家族間での交流が見られた。家族の垣根を超えて乳幼児の面倒を見る様子も見られた。</p> <p>○地域ボランティアのしめ飾りづくり講座は非常に好評であり、大人も真剣に取り組んでいた。講師自身も若い世代との交流に満足していた。</p>		
<p><事業の課題></p> <p>○天候の関係もありダッチオーブンの火の管理を全て職員で行ったが、ケーキの焼き上がり具合に満足しないグループもあった。極力参加者自身の手で調理を担当した方が、納得いく出来にならなかったとしても不満は減ると予想される。次回以降要検討。</p> <p>○前回の事業からのリピーターの参加は多いが、新規参加者が伸び悩んでいる。新たな広報手段を開拓する必要がある。</p>		
(事業推進係 岩谷香)		